

「IP LANDSCAPE 特許検索（無料版）」利用規約

株式会社AI Samurai（以下「当社」といいます。）は、以下の利用規約（以下「本規約」といいます。）に基づき、「IP LANDSCAPE 特許検索」（以下「本サービス」といいます。）を提供します。本サービスの利用者は本規約に同意したうえで本サービスを利用するものとします。

第1条 （規約の適用及び変更）

1. 当社は、利用者に対し、本規約に定める条件に基づいて、本サービスを提供します。
2. 本規約は、当社と利用者との間での本サービスの利用に関する一切の關係に適用されるものとします。なお、本サービスに関して当社が定めるマニュアル、ヘルプ、料金表その他本サービスの利用に関するルールも本規約の一部を構成し、一体として適用されるものとします。なお、当該ルールと本規約の内容とが異なる場合、当該ルールに特段の定めがある場合を除いて本規約が優先して適用されるものとします。
3. 本規約は、利用契約の成立日における本サービスに関する利用者当社との間のすべての合意事項を規定するものであり、本規約に別途定めがある場合を除き、本サービスに関する合意事項、申入れ等が本規約の内容と相違する場合は、本規約の内容が優先するものとします。ただし、当社と利用者との間で、本規約に優先するものとして別途書面による合意をした場合は、当該合意の内容が優先するものとします。
4. 当社は、本規約の内容を随時変更することができ、当社が本規約の変更を利用者に通知した時点で当該変更の効力が発生するものとします。なお、当該変更内容の通知後1か月以内に利用者が解約の手続をとらなかった場合には、利用者は当該変更に同意したものとみなします。
5. 本サービスは、将来的に、有料、無料の複数のプラン（以下「新サービス」といいます。）を設けることを予定しています。利用者は、新サービス開始以降において、本サービスの全ての機能を利用する場合には、別途当社が制定する「IP Landscape 特許検索有料版利用規約（名称仮）」に同意のうえ、有料版の利用契約を締結する必要があること、また、有料版の利用契約を締結しない場合には、当社が提供する本サービスの機能がダウングレードすること（利用できる機能に制限が生じること）をあらかじめ承諾します。

第2条 （定義）

本規約における用語の意義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「本サービス」とは、本規約に基づき、当社が利用者に対して提供する「IP LANDSCAPE 特許検索」をいいます。
- (2) 「利用契約」とは、本規約に基づき当社と利用者との間に締結される本サービスの利用に関する契約をいいます。
- (3) 「利用者」とは、当社との間で本サービスの利用契約を締結し、本サービスを利用する資格を持つ個人をいいます。
- (4) 「登録希望者」とは、本サービスの利用登録（利用契約の締結）を希望する者をいいます。
- (5) 「ID」とは、登録希望者が本サービスの利用にあたり登録申請を行った一つのメールアドレスに対し与えられる特定の利用者とその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。
- (6) 「パスワード」とは、仮パスワード、正式パスワード、その他IDとの組み合わせにより、特定の利用者とその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。
- (7) 「利用情報」とは、利用者が本サービス上に入力・保存・登録した情報（発明等の内容及び検索内容を含みます）、及び本サービスを利用して得た情報をいいます。
- (8) 「反社会的勢力等」とは、暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者をいいます。

- (9) 「知的財産権等」とは、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権、商標権、著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含みます）及びノウハウ（知的財産権を受ける権利を含みます）をいいます。

第3条 （通知）

1. 当社が利用者に対して行う本サービスについての一切の通知は、原則として、本サービス内、当社所定のウェブサイト上又は登録情報上の電子メールアドレス宛の電子メールにて行い、これらの通知の効力は、当社が当該通知を掲載又は送信した時点をもって発生するものとします。
2. 当社が前項に定める通知以外の通知方法を用いる場合、その通知の効力は、当該通知が利用者に到達するために合理的に必要な期間が経過した時点で発生するものとします。
3. 前二項に定める通知の効力は、利用者が現実に通知を受領又は認識したかどうかを問わず、発生するものとします。

第4条 （本サービスの利用）

1. 当社は、利用者に対し、利用契約の有効期間中、本規約に定める範囲内で本サービスを利用することができる非独占的・非排他的、譲渡不能、再許諾不可の権利を許諾します。なお、利用者は、本サービスを自らが取得したIDのみをもって本サービスを利用することは勿論、他人に対しIDを使用させることはできません。
2. 利用者が本サービスにより利用できる機能その他利用できるサービスの類型、内容、仕様、利用期間、提供条件等の詳細は、当社が定めるところによるものとします。
3. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、本サービスに入力・保存・登録する情報が第三者の知的財産権等、プライバシー権、肖像権、名誉権その他の権利を侵害するものではないことを保証するものとします。利用者が入力・保存・登録した情報に起因し又は関連して、利用者又は当社と第三者との間で紛争が生じた場合には、利用者の費用と責任でこれを解決するものとします。

第5条 （利用登録）

1. 登録希望者は、当社が定める方法で当社所定の情報を当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用登録を申請することができ、当社が当該申請を承認したことをもって、利用登録が完了し、登録希望者と当社との間で利用契約が成立するものとします。なお、登録希望者が利用登録を申請した時点で、当社は登録希望者が本規約の内容に同意しているものとみなします。
2. 登録希望者は、利用登録の申請にあたり、真実、完全、正確かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。
3. 当社は、登録希望者が次の各号のいずれかの事由に該当し、又は該当するおそれがあると判断した場合、当該登録希望者の利用登録及び本サービスの利用を拒否することができるものとし、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1) 登録希望者が既に利用登録を完了している場合
 - (2) 利用登録の申請に際して当社に提供された情報の全部又は一部につき、記載漏れ、誤記又は虚偽の情報、不十分な情報、不正確な情報、登録希望者以外の情報若しくは最新のものでない情報がある場合
 - (3) 本規約に違反する場合
 - (4) 過去に本サービスの利用登録を拒否又は抹消された者である等、過去に本規約違反に基づく措置が講じられていた者からの申請である場合
 - (5) 本サービスの提供が技術的に困難である場合
 - (6) 本サービスと競合し得る事業を行う者である場合

- (7) 第三者の委託を受けて本サービスを利用する者である場合（ただし、当社が事前に承諾した場合は除きます）
 - (8) 反社会的勢力等である又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っている場合
 - (9) その他、前各号に準じる事由が存在し、当社が本サービスの利用が相当でないと判断した場合
4. 当社は、利用登録完了後、利用者が前項の各号のいずれかの事由に該当し、又は該当するおそれがあることが判明した場合、当該利用者の利用登録を抹消（利用契約を解除することをいいます。以下同じ。）するとともに、以後、当該利用者の本サービスの全部又は一部の利用を禁止することができます。
5. 利用登録完了後、当社は、利用者に対してID及びパスワードを発行します。利用者は、ID及びパスワードの発行後に初めて本サービスを利用することができます。

第6条 （届出事項の変更）

- 1. 利用者は、電子メールアドレス、その他の登録情報に変更があった場合、直ちに当社の定める方法によりその変更を当社に届け出るものとします。
- 2. 利用者が前項に従った届出を怠ったこと又は登録情報に不備等があったことにより利用者に何らかの不利益が生じた場合であっても、当社は責任を負わないものとします。

第7条 （ID及びパスワード）

- 1. IDは、利用者が登録する一つのメールアドレスに対し一つのIDしか付与されないものとし、当社は、一つのメールアドレスに対し複数のIDを付与することをしないものとします。
- 2. 利用者は、第三者にID及びパスワードを利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならず、第三者に開示又は漏洩することがないよう善良な利用者の注意をもって管理するものとします。第三者の不正利用等に起因する全ての損害については利用者が責任を負い、当社は責任を負わないものとします。
- 3. 利用者は、ID又はパスワードについて、紛失、盗難又は第三者による不正利用を知った場合は、自らの責任で速やかにパスワードの変更の手続きを行うとともに、速やかに当社にその旨を報告するものとします。
- 4. 利用者のID及びパスワードの管理不十分又は第三者による利用によって、利用者に損害が生じた場合、その負担は利用者が負うものとし、当社は、責任を負わないものとします。利用者の責めに帰すべき事由により当社に損害が生じた場合、利用者は当社に対し賠償責任を負うものとします。

第8条 （本サービスの利用設備）

- 1. 利用者は、本サービスの利用に供するコンピューター、ソフトウェア、インターネット回線その他一切の設備を、自己の費用と責任において準備、維持、管理するものとします。
- 2. 当社は、本サービスの利用に供する利用者の設備の瑕疵、欠陥、欠損、機能不全その他の不備につき、責任を負わないものとします。

第9条 （秘密情報の取扱い）

- 1. 本規約において、秘密情報とは、利用契約又は本サービスに関連して、一方当事者（以下「開示当事者」といいます）から他方当事者（以下「受領当事者」といいます）に対して、書面、口頭、記録媒体等の方法により提供された、利用情報（利用者が本サービスに入力した発明等の内容を含みます。以下同じです）、口頭若しくは書面で秘密情報である旨明示された情報、提案書、発注書その他合理的に秘密情報と解される全ての情報を意味します。ただし、秘密

情報には次の各号の情報を含まないものとします。

- (1) 開示を受けた時点で既に受領当事者が了知していた情報。
 - (2) 相手方から開示された秘密情報によることなく、受領当事者が独自に開発した結果取得した情報。
 - (3) 開示を受けた時点で、既に公知となっていた情報。
 - (4) 開示を受けた後に、受領当事者の責めによらず公知となった情報。
 - (5) 受領当事者が秘密保持義務を負わない正当な権限を有する第三者から適法に入手した情報。
 - (6) 開示当事者が秘密情報としないことを同意した情報。
2. 受領当事者は、秘密情報を、事前に開示当事者の承諾を得た場合を除き、第三者に開示してはならないものとします。ただし、当社は、本サービスの提供又は利用のために必要な範囲で、当社の役員及び従業員、並びに弁護士、公認会計士、税理士、コンサルタント等のアドバイザーその他守秘義務を負う者に対し、秘密情報を開示することができるものとします。
3. 受領当事者は、秘密情報を、本サービスの提供又は利用のために必要な範囲で複製（文書、電磁的記録媒体、光学記録媒体及びフィルムその他一切の記録媒体への記録を含みます）できるものとします。なお、当該複製により生じた情報も、秘密情報に含まれるものとします。
4. 受領当事者は、秘密情報を、善良なる管理者の注意をもって厳重に保管・管理するものとし、本サービスの提供又は利用以外のために秘密情報を使用してはならないものとします。
5. 前各項の定めは、利用契約の終了後10年間有効に存続するものとします。

第10条（個人情報の取扱い）

利用者は、当社が別途定める「プライバシーポリシー」に同意のうえ、当社が求める個人情報（「個人情報の保護に関する法律」第2条第1項によって定義された「個人情報」と同じものをいい、以下同様です。）を当社に提供しなければなりません。なお、当社は、当社が取得した利用者の個人情報を「プライバシーポリシー」に従って適正に管理します。

第11条（防御措置）

1. 当社は、本サービスの安全を確保するため、セキュリティ防御措置に努めるものとします。ただし、当社は、ハッキング、サイバー攻撃その他本サービスの不正な利用を完全に防止することを保証するものではありません。
2. 利用者は、ネットワークやソフトウェアには、既知（公表されたソフトウェア等のセキュリティ上の脆弱性で脆弱性対策が未実装の場合等を指しますが、これに限られません）及び未知のセキュリティ脆弱性が存在する可能性があることを承諾することとし、自己の判断において当該ソフトウェア等に対してライセンサーその他の第三者より提供される修正、更新ソフトウェアの適用、その他必要な措置を講じることとします。

第12条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断する行為をしてはなりません。
 - (1) 当社が書面又は電子メールで承諾した場合を除き、有償又は無償を問わず、本サービスを第三者に利用させ又は第三者に提供する行為
 - (2) 本規約若しくは法令等に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
 - (3) 知的財産権等、プライバシー権、肖像権、名誉権その他第三者の権利を侵害する行為
 - (4) 個人や団体を誹謗中傷する行為

- (5) 当社又は第三者に不利益を与える行為
 - (6) 本サービスと競合し得る事業を行う者が登録を行う行為
 - (7) 当社所定の仕様を満たさない利用環境から本サービスを利用しようとする行為
 - (8) 本サービスのソフトウェア、システム等を解析するリバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブル等の行為
 - (9) 本サービス又は当社に損害を与えるようなプログラムの改変、利用をする行為
 - (10) 当社が提供するサーバーに過大な負荷を与える行為等により、他の管理者若しくは第三者に迷惑・不利益を与え又は本サービスに支障をきたす行為
 - (11) 有害なコンピュータープログラムの送信等、当社による本サービスの提供又は他の管理者による本サービスの利用に支障を生じさせる行為
 - (12) 公序良俗に反する行為
 - (13) 前各号に定める行為を援助又は誘発する行為
 - (14) その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為
2. 当社は、利用者に前項に該当する行為があったことが判明した場合又は該当する行為があったと当社が判断した場合には、利用者に通知することなく利用者の利用登録を抹消し、本サービスの利用を拒否することができます。ただし、当社は、利用者による前項各号違反の有無を監視する義務を負うものではありません。

第13条 (本サービスの中断)

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を中断することができるものとします。
- (1) 当社が、本サービスの提供に必要な設備等に対し保守、工事、障害の対策等を実施するとき
 - (2) 本サービス提供のための設備に障害が発生した場合
 - (3) 電気通信事業者が電気通信役務の提供を中止するとき
 - (4) 戦争、内乱、暴動、労働争議、火災、停電、天災地変等の事態により本サービスの運営が不能となった場合
 - (5) 法律、法令等に基づく措置により本サービスが提供できない場合
 - (6) その他当社が合理的な理由に基づき必要と認めたとき
2. 当社は前項による中断が生じる場合には、事前に利用者に通知するよう努めるものとします。ただし、緊急の中断の場合にはこの限りではありません。
3. 当社は、本サービスの中断を原因として利用者に対して、いかなる補償をする義務を負わないものとします。
4. 利用者は、当社が本サービスの全部又は一部の停止の再開のために必要な協力を求めた場合、速やかにこれに応ずるものとします。

第14条 (不可抗力による本サービスの停止)

当社は、コンピューターウィルス、天災、事故、戦争、暴動、内乱、法令の改廃制定、公権力による命令処分その他の当社の責によらない事由による損害が利用者にも生じた場合、その責任を負わないものとします。

第15条 (本サービスの廃止)

1. 当社は、当社の都合により、事前の通知なく、本サービスの内容や仕様を変更（サービスとしての同一性を維持しつ

つ、本サービスの内容や仕様の全部又は一部につき、改良その他異なる内容や仕様とすることを含みます。)し、又は本サービスの全部若しくは一部を廃止することができます。当社が本サービスの全部を廃止した場合、当該廃止の日をもって、利用契約は自動的に終了するものとします。

2. 当社は、本サービスの全部又は一部の廃止をする場合、利用者に対し、本サービスの変更等をする日の1か月前までに廃止する旨を通知するよう努めるものとします。
3. 本条に基づく当社の措置につき、利用者は異議を申し立てることはできず、これによって利用者に何らかの損害が生じたとしても、当社は責任を負いません。

第16条 (利用情報等の取扱い)

1. 利用者は、利用情報について、自らの費用と責任で保存、管理、バックアップ、あるいは削除をするものとします。
2. 当社は、利用者のサポート又は当社が提供するサービス（本サービスに限られるものでなく、また現在当社が提供しているサービスに限定されるものではない。）の開発・改良、その他当社のサービスの提供等の目的で、利用者の利用情報のバックアップを行うことがあります。利用者の利用情報の保存、管理、バックアップ、あるいは削除について一定の義務を負うものではなく、利用情報の保存等について責任を負いません。
3. 利用契約終了後は、利用者は本サービスにアクセス、閲覧等することができなくなります。利用者は、利用契約が終了するときには、あらかじめ利用情報を保存するなど、必要と考える処理を自己の費用と責任により実施しなければなりません。
4. 利用契約終了後は、当社は、任意の時点で、本サービスに用いるサーバーに保存・管理されている登録情報、利用情報その他の各種設定情報など、一切の情報を削除することができるものとします。
5. 当社は、利用情報（但し、個人情報を除きます。）その他本サービスの利用状況に関する情報を、個人・法人を特定せず、かつ、発明情報が外部へ漏洩しない範囲で、統計調査、マーケティング、当社サービス（本サービスに限られない。）の提供・改善、新サービスの開発等当社事業のために利用することがあり、利用者はあらかじめこれを承諾します。

第17条 (有効期間・解約)

1. 利用契約の有効期間は、利用契約が成立し当社がID及びパスワードを発行してから当社が指定する契約期間までとします。ただし、有効期間満了日までに、当社又は利用者から何らの意思表示もない場合、利用契約は同じ条件で更に1か月更新されるものとし、その後も同様とします。
2. 利用者は、本サービスの利用を終了する場合、当社宛てに解約の申請をすることとします。
3. 本サービスの利用契約は、利用者が前項の申請を完了したことを原因として、申請日をもって終了するものとします。

第18条 (利用登録の抹消)

当社は、利用者が次の各号のいずれかひとつにでも該当した場合は、何らの通知・催告をすることなく、利用登録の抹消（利用契約の解除）をすることができるものとします。利用者が本規約のいずれかの条項に違反し、当社からは正の催告をした後14日経過後もなお当該違反が治癒しないとき

- (1) 本規約以外の当社との契約につき、利用者の責に帰すべき事由により当社から解約ないし解除されたとき
- (2) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算手続開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあったとき
- (3) 自ら振出し、若しくは引受けた手形又は小切手につき、不渡りの処分を受けたとき

- (4) 差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあったとき
- (5) 租税公課の滞納処分を受けたとき
- (6) 第12条第1項に違反したとき
- (7) 本サービスの利用を1年以上行わなかったとき
- (8) その他、当社が合理的な理由に基づき本サービスの利用の継続を適当でないと判断したとき

第19条 (当社の責任範囲)

1. 当社は、本規約に違反し、利用者に損害を与え又は費用を出させた場合であっても、利用者に対して、発生した損害等の賠償義務を負いません。
2. 前項は、当社の故意又は重過失により利用者に損害が発生した場合には適用されません。
3. 当社は、本サービス、本サービスによるシミュレーションの結果について、精度を保てるよう商業上合理的な努力を払います。しかしながら、当社は、本サービスの利用及び本サービスによるシミュレーションの結果について、正確性、有用性、適法性、完全性、再現性、利用者の特定の利用目的に合致すること、利用者の期待する機能ないし成果を実現すること（特許登録を受けられることを含みますがこれに限られません）等を保証するものではなく、これらによって生じた損害について責任を負わないものとします。
4. 当社は利用者の活動に関与する義務を負わず、本サービスの利用に関連して、利用者と第三者との間で生じた紛争等については、利用者は自己の費用と責任において解決し、当社は責任を負わないものとします。
5. 当社は、当社が本規約に従って行った措置、又は利用者による本規約違反行為による利用者の損害について、責任を負わないものとします。

第20条 (損害賠償)

1. 利用者が本規約に違反し、当社に損害を与え又は費用を出させた場合、利用者は、当社に対し、当社が被った損害及び出捐した一切の費用（弁護士費用含みます）の賠償義務を負担するものとします。
2. 前項のほか、利用者の行為に起因して、当社が第三者からの請求に応じて損害賠償その他の支払い又は費用の負担を余儀なくされた場合、当社は、利用者に対し、当社が被った損害及び出捐した一切の費用を請求できるものとします。

第21条 (権利義務譲渡等の禁止)

1. 利用者は、当社の書面による事前承諾なく、利用契約に基づく権利の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、担保に供し若しくはその他の処分をし、又は債務の全部若しくは一部を第三者に引受けさせ若しくは履行させてはならないものとします。
2. 当社は、本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い、利用契約上の地位、利用契約に基づく権利及び義務並びに本サービスの提供に必要な情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき予め同意するものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第22条 (知的財産権等)

1. 本サービス及び当社が本サービスにおいて提供するシステム、ソフトウェア、アプリケーション、モジュールその他一切のコンテンツ（以下「本コンテンツ」といいます）に関する知的財産権等は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に独占的に帰属するものとします。利用者は本コンテンツを当社の許諾なしに加工、改変、編集、複製、

転載、第三者への販売、譲渡、貸与、占有の移転その他知的財産権等を侵害する行為をしてはならないものとします。

2. 利用者による本サービスの利用により生じた利用情報の知的財産権等は、当社又は本サービスの創作的寄与によるものを除き利用者に帰属するものとします。ただし、利用契約期間中及び利用契約終了後、当社は、本規約に定める範囲で当該情報を利用できるものとし、利用者は、当該利用を予め許諾するものとします。
3. 利用契約は、本サービスに関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の全ての利用を許諾することを意味するものではありません。
4. 利用者（利用者本人のみならず、当該利用者が所属する組織も含む）は、サービス利用期間中およびサービス利用期間終了後2年間が経過するまでの間、本サービスに関する当社の事業および本コンテンツに関する知的財産権等に対し、一切の訴訟（侵害訴訟のみならず、当社知的財産の有効性に関する審判等も含む）を提起しないものとします。
- 5.

第23条（社名・ロゴ等の使用）

当社は、利用者が書面で許諾した場合に限り、利用者の社名、ロゴ、商標、サービスマークその他の情報を当社のホームページへの掲載その他利用者が許諾した方法で使用することができるものとします。

第24条（本規約の効力）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、管轄権を有する裁判所により、違法、無効、又は執行不能と判断された場合でも、本規約の残部の有効性には影響がないものとし、かかる違法、無効、又は執行不能と判断された条項若しくは部分については、当該条項若しくは部分の趣旨に最も近い有効な条項を無効な条項若しくは部分と置き換えて適用し、又は当該条項若しくは部分の趣旨に最も近い有効な規定となるよう合理的な解釈を加えて適用するものとします。

第25条（管轄裁判所等）

1. 本規約に関する一切については、日本語を正文とし、その準拠法は日本法とします。
2. 本サービスに起因又は関連して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として処理するものとします。

第26条（協議）

本規約の履行について疑義を生じた場合及び本規約に定めのない事項については、当社及び利用者が双方で協議し、円満に解決を図るものとします。

制定日：2021年10月11日